

平成21年第6回羽村市議会（定例会） 一般質問通告項目一覧表

発言順	議席番号	議員氏名	質問項目	質問日
1人目	2番	大塚あかね (60分)	<p>1 水道事業について</p> <p>(1) 今後の水道事業について</p> <p>①「水道ビジョン」の策定状況と方向性について②配水管の耐震化について</p> <p>③水道技術の継承と人材の育成について</p> <p>(2) 東京都との関係について</p> <p>①水道の一元化について</p> <p>②受水費について</p> <p>(3) 地下水の保全について</p> <p>2 フィルムコミッション事業への取組みについて</p> <p>(1) フィルムコミッション事業に取り組んではいかがか</p> <p>(2) 多摩地域フィルムコミッション連絡会に加入してはどうか</p> <p>3 「3人乗り自転車（幼児2人同乗用自転車）」解禁に対する羽村市の取組みについて</p> <p>(1) 「3人乗り自転車」の正しい理解、周知をいかに図るのか（福生警察との連携など）</p> <p>(2) レンタル事業、購入費補助などを行ってはどうか</p>	9月1日
2人目	10番	瀧島愛夫 (50分)	<p>1 学校給食の給食費未納について</p> <p>(1) 羽村市教育委員会で知りうるかぎり最新の20年度未納額を伺う</p> <p>(2) 平成7年度から平成20年度までの数値を伺う</p> <p>①各学校別の未納額は</p> <p>②各学校別の未納世帯数は</p> <p>③各年度別の5/31現在の未納額は</p> <p>④各年度別の過年度入金額は</p> <p>⑤各年度別の不納欠損の額と不納欠損累計額は</p> <p>(3) 各小中学校の校長以下教職員に未納解消に対する温度差があるのでは</p> <p>(4) 申し込み制度を実施して1年が経過した。感想は</p> <p>(5) 教育委員会として未納解消に向けて今後取りうる措置は何であるか</p> <p>(6) 今後、未納解消に向けてのタイムスケジュールは</p>	9月1日

1 財政危機の克服に向けて

(1) 激変する経済・環境・社会情勢に対処するには、行財政改革の推進は必須の課題である。抜本的な行政業務・事業の見直し、市の保有資産の有効活用等の財政安定基盤構築のための総合的行財政改革プランの策定が必要と考えるがいかがか

① 平成 22 年度以降の緊急財政対策について、縦軸に各種事業を、横軸に管理費目（人件費・物件費・助成金・委託諸経費）を置くマトリックス手法や、サービスの質を低下させずコストを削減する V E 手法を導入すべきと考えるがいかがか

② 最低限必要な経費と、削減可能な経費との区分はできているか。削減可能な経費は全体の何パーセントか、またその総額は（普通会計ベースで）

③ 賃金体系のありかた、見直しについての検討はなされているか。官民格差がひろがっていることについて、どのような認識でいるか

(2) 羽村市の税収面での構造的特性として、市民税法人分によるところが大きい。歳入の増収を図り、活力ある市にするため、さらなる緊急経済対策及び雇用対策が必要と考えるがいかがか

① 緊急経済・雇用対策は具体的に検討されているか。またその内容は

(3) 羽村市の将来展望を見据えた行財政改革推進プランの策定は

2 宮の下周辺地域の水害対策について

(1) 宮の下周辺地域の水害対策について、市はどのような認識を持っているか。

(2) 過去に、阿蘇神社にいたる参道面の築造・改修計画はあったが。計画があったなら、その内容と、実行に至らなかった経緯は

(3) 関係者及び国土交通省等の関係機関と協議し、河川敷側に堤防を築造する等の実行可能な計画案を新たに策定する必要があると考えるがいかがか

3 発達障害者へ支援、取り組みを

(1) 発達障害への理解と支援について

① 小中学校及び教育委員会の対応について、現状と今後の課題は

② 特別支援学級と通級学級の在籍者数の推移は

③ 通常学級に在籍している、自閉症、情緒障害のある児童、生徒にはどのような対応をしているか。

④ 現在中学校には自閉症、情緒障害学級はないが、一中の通級指導学級を他の二、三中にも設ける考えはないか。

4 人目

7 番

馳 平 耕 三
(60 分)

(2) 特別支援教育が、障害のある幼児、児童、生徒の自立や社会参加に向けた主体的な取り組みを支援する視点に立っていることから、障害者福祉行政等の関連機関との連携強化が必要と考えるがいかがか

①現状の関連機関との連携状況と強化取り組みへの課題はなにか

(3) 本年 3 月の国会に提出され廃案になった「障害者自立支援法等の一部改正案」のなかで発達障害者支援関連がある。市としての独自の施策を打ち出したらどうか

9 月 1 日

1 若者の政治や社会参加をより促すべきではないか

(1) 先日行われた都議会議員選挙、衆議院議員選挙の羽村市内の投票率は何%だったか。また、20 代、30 代の人の投票率は何%だったか

(2) 若者の投票率が低い現状をどう分析しているか。また、それに対してどのような対策を講じ、どういう成果があったか

(3) 羽村市の開いている審議会・協議会・懇話会・委員会において、20 代、30 代の参加者はそれぞれ何%か

(4) 各市民参画の中に、若者が参加しやすいように仕組みを整えていくべきではないか

(5) 18 歳以上の人や永住外国人にも投票権を与える住民投票条例を定める考えはないか

(6) 社会参加するための市民教育を若い頃から行い、知識を重視する学校教育の中で社会の授業を変えていく考えはないか

2 地方分権のあり方について市長はどう考えるか

(1) これまでの国による地方分権改革をどう評価し、どこを改善すべきだと市長は考えているか

(2) 市長は、「一括交付金」をどう考えているか

(3) 市長は、道州制についてどう考えているか

(4) この 5 年間で、羽村市は国や都にいくら負担金を支払ってきたか。また、その情報提供のあり方や負担額の割合について、十分説明がなされていると考えているか

(5) 国が事業仕分けをすすめる中で、市町村の事業とされるものが増えると考えますが、羽村市の限られた人員、予算の中でどう対応していく考えか

5 人目

15 番

門 間 淑 子
(60 分)

3 羽村市内の犯罪発生をどう未然に防ぐか

- (1) 今年度上半期、羽村市内における刑法犯・特別法犯の発生件数はどう変化したか。また、未成年者の発生件数はどう変化したか
- (2) 羽村市内では、どう学校で薬物乱用防止教育を行っているか。また、対策を強化する必要があると考えるが、警視庁の「薬物乱用防止教室」などを活用する考えはないか
- (3) 羽村市内における外国人による犯罪発生比率は増加しているか。日本人と比較してどうか
- (4) ネットによる犯罪や被害が増加している。具体的に、子どもたちに、どういう行為がどういう犯罪を構成し、どういう刑罰が与えられるかを教えるべきではないか
- (5) 高齢者による犯罪が増加している。生活に困窮しての万引き、老老介護疲れなどによる犯罪が増加している。羽村市の現状と対策について問う

1 住民参加で補助金等制度の見直しを

- (1) 20 年度の補助金等の内訳について
 - ① 補助金等の総件数・総額はどうか
 - ② 負担金・補助金・交付金の件数・金額はそれぞれどうか
 - ③ 市が義務的に負担しなければならないものの件数、金額はどうか
- (2) 商工会補助金について
 - ① 商工会補助金は多摩地区で最高額となっているが、見直す考えはないか
 - ② 予算・決算が同額となっているが、どのように検証しているか
- (3) 補助金等の見直しについて
 - ① 住民参加の開かれた手法で進めるべきではないか
 - ② 定期的な見直しとビジョンが必要と考えるが、市長の見解を伺う

2 被災者一時宿泊所について

- (1) 第 1 から第 4 宿泊所の利用日数を問う
 - ① 20 年度の利用日数は、それぞれ何日か
 - ② 21 年度の利用日数は、それぞれ何日か
- (2) 利用にあたって、不都合は起きていないか
- (3) 老朽化した宿泊所は、今後改修する予定があるのか
- (4) この施設は利用されないことが最大の成果と言える。常時設置については見直し、市内のホテルやアパートなどの短期利用に切り替えてはどうか

9 月 1 日

6 人目

12 番

中 根 康 雄
(60 分)

3 平和市長会議への参加を

- (1) 並木市長も平和市長会議に参加してはどうか
- (2) 「ヒロシマ・ナガサキ議定書」の賛同署名自治体になってはどうか

1 3・4・12号線の開通を急げ

- (1) 現在の方法であと何年で開通できる見込みか
- (2) 計画道路内の建築物等について
 - ① 即移転承諾済及び買収済用地は現在何%か
 - ② 建築物の所有者数は何人で何棟現存するか
 - ③ 計画決定以前から存在する建築物は何軒何棟か
- (3) 早期開通のため、買収方式採用と決定以前の既得権利者に等価交換による移転を優先的に行うことは考えられないか

2 市民の防災意識の更なる向上を図れ

- (1) 家具類の転倒・落下防止対策の徹底を
 - ① どのようなものを何組用意し、現在まで何組配布したか
 - ② 普及しない原因は何だと考えるか。また市民に注意と対策を促す方法を考えているか
 - ③ 家具転倒のメカニズムをどう認識しているか
 - ④ ピアノ等の重量物を含め、固定方法には他にどのようなものを想定しているか
- (2) 防災訓練等について
 - ① どの程度実際に即した訓練をしているか
 - ② 市民の非難方法は現状で良いと考えるか
 - ③ 大規模災害発生時の危険箇所は完全に把握しているか
 - ④ 避難場所と関連施設の実際の用意を何か考えているか
- (3) 住宅用火災警報器について
 - ① どの程度普及したと認識しているか
 - ② 高齢者世帯の寝室と台所だけでも優先して取り付けられないか

3 中学校の学区の見直しを

- (1) 市内公立中学校学区について
 - ① 当時の審議の経緯はどのようなものであったか
 - ② 3校の生徒数は現在どのようになっているか
 - ③ 3校に通学する距離で最長はそれぞれどの程度で、どう対応しているか
 - ④ 今年度小学校卒業後、二中・三中に分離される地域と現生徒数は何人か

9 月 2 日

7人目

3番

西川 美佐保
(60分)

⑤同一小学校卒、同一中学校入学を基本に学区再編成の検討はどこまで進んでいるか

(2)小中学校の学力について

①学力試験の順位が大きく上がったが、対策と成果は何か

②この結果を今後具体的にどのように生かしていくか

③更なる学力向上のために不足しているものは何かあるか

④学力の他に体育・知育・徳育力向上対策を何か考えているか

1 「市の業務効率化」と「市民サービスの向上」について

(1)情報システムについて

①本年度は計画の2年目となっているが、事業の推進状況を伺う

②市は、基幹システムをホストコンピュータからオープン化・マルチベンダー化に移行を進める予定だが、移行に伴いシステムは外部専門家を入れて洗い出しを行ってはどうか

③システムも含めた事業仕分けは、市民参画を入れ総合的に進めてはどうか

④西宮市で作られた防災情報システム導入の検討はどうなっているか伺う

(2)経費節減のためのIT施策について

今後、小中学校に設置予定の教師一人一台のパソコンや市役所内で職員が使用しているパソコンに搭載されている重要なソフトウェアであるマイクロソフト社のワード、エクセルについて、大幅経費節減のため「互換オフィスソフト」の搭載に変更してはどうか

(3)市民サービスの向上について

①市民からの一番多い問い合わせ等、その手続きの説明をホームページ上で映像化できないか伺う

②市民アンケートの中で、ホームページの観光・イベント情報の充実を求める声が高いが「テレビはむら」を見ていない人が56.1%となっている。「テレビはむら」を市ホームページ上に、貼り付けてはどうか

③職員研修等の中で、お互いに日頃の市民への対応の内容を、市民役と職員役になって、同じ内容を伝えるのにどう伝えれば、分かりやすく納得できるか研究してはどうか

④市税滞納者で複数の悩みを抱え、どこに相談したらいいのか分からない方の為、訪問した際、専門機関や相談窓口の周知を行ってはどうか伺う

9月2日

⑤自動交付機の利用を普及させ、効率化を図り、窓口一本化をさらに推進してはどうか伺う（なるべく同じところで手続きできる体制）

2 「地産地消の推進」と、「緑を増やす政策」を

(1)羽村・瑞穂地区学校給食組合における地場産農産物の使用について

給食食材として地場産農産物の総使用割合を、今後どう増やしていくのか市の考えを伺う

(2)「市民農園」について

市民農園4園の現状と、市民農園を増やすための市の今後の方向性を伺う

市民農園を希望する農家の方が主体となり、貸し出しを行なうレジャー農園、ふれあい農園、学校農園、老人クラブ農園等を募集のみ、広報等に掲載し応援してはどうか

(3)「体験農園」について

①体験農園の現状とこれからの方向性について伺う

体験農園を開くにあたり、農家の方の不安を取り除くため、現在体験農園を行っている農家の方との交流の機会や、JAの方、農業委員会等が主体となり、指導の仕方を体験できる機会を設けてはどうか

(4)「水田フル活用、生産振興」が21年度から始まり、食料品自給率の少ない、小麦や大豆等を水田で生産した場合、助成されることになったが、これらの情報は水田を所有する農家の方に伝わっているのか、また該当者の状況を伺う

(5)農林水産省は本年、39才以下の若手新規就農者に初期投資の半額を政府の経済対策の一環で助成するとしているが、希望者の状況を伺う（上限400万円まで）

(6)産学官の連携等により、新たな名産品を作り、生まれた羽村の名産を商工会等で広く宣伝してはどうか

8人目

14番

露 木 諒 一
(60分)

1 羽村市の小中一貫教育について

(1)平成21年度中に最終報告の答申が出されるが、その進捗状況は

(2)施設隣接型である武蔵野小学校と羽村第三中学校は、児童・生徒・教職員が移動しやすくするために、両校の校舎を何らかの方法で接続を図るべきであるが、どのように考えているか

(3)施設隣接型と施設分離型の小中一貫教育のそれぞれの実施年度は

9月2日

9 人目

8 番

石 居 尚 郎
(60 分)

- (4) 高知市教育委員会は小中 9 年間を見通した授業をするために、各教科等の共通理解や情報交換等のための系統的にカリキュラム概要を表により示しており、誰でも、どこの学年でも、今どんな授業をしているか、一目でわかる。羽村市教育委員会においても、採用すべきと思うがどうか
- (5) 6 月議会でも質問したが、富士見小と松林小学校の通学区域については、どう考えているか
- (6) 義務教育 9 年間を通して小中学校の教職員の指導体制の充実が期待されますが、市独自予算を組んでも教職員の増員を図るべきと考えるがどうか
- (7) 特別支援学級・通級指導学級の対応について
- (8) 小中一貫教育の取組みの現状と講師を招いての講演会を実施した7月27日の市民説明会において、参加者にアンケートを実施したがその結果は

2 動物公園通り道路改良整備について

- (1) 動物公園通りの道路改良事業は計画どおり進行しているか、進捗状況について伺う
- (2) 動物公園通りは近隣に学校、動物園、病院等もあり、速度規制、大型自動車規制について、これまで近隣の人々の規制すべきとの署名運動や要望等がされている。東京都公安委員会等に強く要望すべきと考えるがどうか
- (3) コミュニティバス「はむらん」の停留所は現在、双葉町 2 丁目までだが、動物公園通りの双葉町 3 丁目の福生市境まで延伸することは検討しているか

1 多文化共生推進プログラムの構築を

- (1) 羽村市における外国人の現状について伺う。
外国人の登録者数は何人で、総人口の占める割合は何パーセントか。そのうち、活動内容に制限のない在留資格者と活動内容に制限のある在留資格者との割合はどうか
また、羽村市における超過滞在者の人数をどう認識しているか。さらに、今後の外国人住民の増減をどう予測しているか
- (2) 外国人住民のための、生活情報の提供や生活相談窓口の設置はどこまでなされているか。
また、日本社会の習慣等について学習する機会の提供や取り組みはされているか
- (3) 外国人児童生徒の学習支援について伺う
 - ① 日本人国籍も含めて、日本語教育支援が必要な児童生徒は学校ごとに何人いるのか

9 月 2 日

10 人目

17 番

川 崎 明 夫
(50 分)

- ②それぞれの学校における具体的支援の現状を聞く
 - (4) ハローワークや東京しごとセンター多摩との連携支援など、外国人労働者への就労について、羽村市はどのように取り組んでいるか
 - (5) 医療・保健・福祉分野の支援の現状を聞く
 - (6) 防災面での支援策についての現状を聞く
 - (7) 外国人のためのボランティア支援の現状を聞く
 - (8) 多文化共生を推進するための体制整備として、指針や計画策定の考えはないか
- 2 インターネット、携帯電話の情報モラル教育について**
- (1) 有害サイト、掲示板、ブログやプロフ、学校裏サイトなどを利用する中で、何らかのトラブルの発生や相談等、教育委員会や各学校では、実態をどのように把握しているか
 - (2) ネット被害から子どもを守るための施策を、羽村市独自で検討しているか
 - (3) 大人のモラル低下や無理解がその被害を拡大しているとの指摘があるが、大人に向けての啓発運動や理解拡大のための取り組みを継続的に実施していく考えはないか
 - (4) 羽村市として、また教育委員会として、インターネット、携帯電話でのインターネット規制について、どのような姿勢で取り組んでいくのか

1 介護問題への対応について

- (1) 介護保険施設等の整備状況、入所者数や待機者数について
 - ① 介護保険施設やいわゆる老人病院など関連施設の市内の整備状況はどうか
 - ② 国や東京都、中でも区部や西多摩地域と市の整備状況はどの程度の水準か
 - ③ 介護保険施設の入所者数、市内と市外の施設の入所比率、施設入所者の平均要介護度や待機者数は把握しているか
 - ④ 市の会議保険事業計画によれば、施設の入所者数は年々増加していくとしている。増加する人の入所先を具体的に確保できる見通しはあるのか
- (2) 介護保険施設等の整備における地元「同意」について
 - ① 介護保険施設の今後の整備に対する基本的な考えや必要性についてはどのように認識しているか

9 月 2 日

11 人目

1 番

鈴木拓也
(60 分)

- ②新たな施設建設などについて、事業者から市に具体的な相談や協議などがあるのか、あるとすればその内容や市の「同意」の意向は
 - ③施設入所者が増えると保険料への影響等も考えられるが、メリットやデメリット、問題点についてどのように分析されているか
- (3) 将来的な介護保険料の高騰対策について
- ①将来的な保険給付の増加見通しはどのように見込んでいるか
 - ②保険料へ跳ね返る要因をどのように分析しているか
 - ③高齢者の保険料負担に対する保険者としての市の基本的な考え方や対策は

2 一人暮らし高齢者などの支援について

- (1) 今後は、一人暮らし高齢者のために、自宅と介護施設の間とも言うべき居住形態の「住まい」の充実が必要と思われるが、高齢者優良賃貸住宅、グループホームなどのケアサービスの提供に配慮した高齢者住宅の整備について市はどのように考えているのか
- (2) 行政を中心とする公的なサービスの充実はもちろんだが、地域のコミュニティや本人の趣味活動の仲間など、一人暮らしの方自身を含め、地域で一人暮らしなどの方を支えあう仕組みが重要と思うが市の考えはどうか
- (3) 市の社会福祉協議会は、こうした活動の推進組織として期待されている反面、その活動や成果が良く見えてこない。社協の取り組みは地域住民の目に見える活動が重要と思うが市の考えは
- (4) 一人暮らしの高齢者でも元気な人は市・社協の行事などや長寿会・小地域・町内会活動など地域への参加で、現状の制度や体制で活動できているが、病弱な方、地域とのつながりの希薄な人に対する取り組みはどのようにしているのか、どうしようとしているのか、対応が求められていると思うが、市の考えは

1 小中一貫教育校について問う

- (1) 小中一貫校の実施決定を行うためには、計画の内容を父母・教員・市民へ十分に「説明」し、「合意を得る」ことが不可欠であると考え
 - ①教育委員会は父母・教員・市民から「合意を得る」ことが必要だと考えているか
 - ②考えているのであれば、どうやって「合意を得る」考えか
- (2) 7 月 27 日におこなわれた小中一貫校理解・啓発事業で話された内容について

9 月 2 日

12 人目

18 番

中 原 雅 之
(50 分)

①「小 6 リセット」がなくなってしまうことについての質問が出された。この問題についてどう考えているか

②安彦先生は「小、中の先生方の教師文化には違いがあり、調整をしないとかえって子供が迷惑を被る。意識の共有化は難しい」と話された。この問題についてどう考えているか

(3)施設分離型では 4・3・2 制は無理である。施設隣接型では 4・3・2 制は可能だと思うが、そうすると両者にカリキュラムの違いができてしまう。このことについてどう考えているのか

(4)6 月 30 日に基本計画作成部会が報告を出した。ここに示された臨時教員の補充量は、無理なく小中一貫教育をおこなうに足る補充だと考えているのか

2 市のホームページで公開されている会議録について

(1)会議録には、発言の内容を詳細に掲載している会議録、要旨のみを掲載している会議録、など違いがある。どういう基準でおこなわれているのか。それぞれいくつ（会議数）あるのか

(2)会議録の内容には正確さが求められる。どういう手続きで正確さを担保しているのか

(3)全ての会議録について詳細なものも掲載すべきと考えるがどうか

(4)公開されていない会議録はどのようなものがあるのか。あるとすれば、なぜ公開されていないのか

3 75 歳以上の高齢者の医療費を無料に

(1)75 歳以上の高齢者の医療費を無料にするためにはどのくらいの予算が必要となるか

(2)75 歳以上の高齢者の医療費を無料にすべきと考えるがどうか

1 地球温暖化対策の推進を

(1)羽村市における温室効果ガスの排出状況はどうなっているか

他区市との比較や、事業所、家庭、自動車など分野別の割合はどうか

(2)羽村駅西口土地区画整理事業における温室効果ガス排出は算出しているか

(3)地球温暖化対策地域推進計画の取り組み状況はどうか。温室効果ガスの削減目標や千代田区のような「地球温暖化対策条例」についてどう考えているか

(4)公共施設の緑化の取り組みはどうか

9 月 3 日

13 人目

4 番

橋 本 弘 山
(60 分)

- (5) 現在利用していない市有地を、本来目的の利用に差し支えない範囲で緑化（例えば苗木の圃場のように植栽）してはどうか
- (6) 市内小中学校の緑化率の現状はどうか
植樹、学校ビオトープ、屋上緑化などで緑化を推進すべきではないか
- (7) 「ゆとろぎ」の屋上を緑化する考えはないか

9 月 3 日

1 市税ほか収納率の向上策について

- (1) 平成 20 年度決算での収納率・未収入額の状況とその所感は
 - ① 市税等に関する事
 - ② 保育料、学童クラブ育成料に関する事
- (2) 市税や料金を納入する際の利便性の向上について
 - ① コンビニ収納の現在までの状況は
 - ② マルチペイメント導入の検討は
 - ③ 今後の利便性向上の対策は
- (3) 市税や料金の滞納整理について
 - ① 差押えと公売の状況と効果は
 - ② 市税の徴収猶予許可者の状況は
 - ③ 市税等滞納処分による消費者金融 3 社に対しての過払い金取立て訴訟の結果は
- (4) 市税や料金の収納率の向上に向けて
 - ① 収納率向上に向けて現在及び今後の取り組みについて
 - ② 平成 21 年度の収納率の見通しは
- (5) 市税や料金など、すべての滞納整理を専門に担当する部署の設置を検討してはどうか

2 美しく、清潔な街づくりについて

- (1) 犬の糞害の状況と対策について
 - ① 現在登録されている飼い犬数の最近 5 年間の推移は
 - ② 犬に関する市役所への苦情件数は
 - ③ 犬の飼い主に対して、マナーをどう啓発、指導しているか
- (2) ごみ、空き缶ポイ捨ての状況と対策について
 - ① 販売業者の協力が不可欠と思うがいかがか
- (3) 空き地の雑草対策について
 - ① 個人所有の空き地の雑草についての草刈りの指導は
- (4) 市が管理する公園、遊休地の雑草対策について
 - ① 草刈りの状況について
 - ② 公園ボランティアの活動状況は
- (5) 犬の糞害、ポイ捨て防止に関する条例の設置を考えたらいかがか

14 人目

16 番

市川英子
(60 分)

1 羽村市堰下レクリエーション広場のトイレ建て替えと階段の改善を

- (1) 広場へ降りる階段が高齢者等には危険である。何らかの対策を考えるべきではないか
- (2) 子どもたちの利用が多い広場に簡易トイレは利用しづらい。市内の児童遊園等にあるようなトイレにすべきと思うが、市の考えを伺う
- (3) 使用料の減免対象を広げるべきである。市の考えを伺う

2 公共施設の地上デジタル化への見通しは

- (1) 公共施設のデジタル化へ向けての現状を伺う
- (2) 都営住宅はどのように移行されていくのか伺う
- (3) 地デジ対応のテレビを買ったが見ることができない市営住宅の人がいる。市営住宅については早めの対応が必要と思うが市の考えを伺う

3 生活道路の雨水対策について

- (1) いままでどのような具体的雨水対策を行ってきたのか伺う
- (2) 市で把握している雨水対策が必要な生活道路はどこか。また、それらの計画はどのようなになっているのか伺う
- (3) 玉川町の生活道路に雨水対策が必要と思われる場所が数カ所ある。住民から「何とかしてほしい」との声がある。関係市民とよく相談をして改善していくつもりはないか伺う

9 月 3 日

15 人目

11 番

水野義裕
(60 分)

1 大規模事業の結果などについて

- (1) 羽加美栄立体交差（3・4・16 号線）について
 - ① 開通後数カ月が経ったが、交通量はどうか。また対応する間坂街道の交通量はどう変わったか
 - ② 対応する羽村市スポーツセンター交差点の右折車線は有効に機能しているか。
 - ③ 市民からはどのような声が上がっているか
- (2) 動物公園通り（201 号線）について
 - ① まだ工事中の部分もあるが、交通量はどう変わったか
 - ② 住民からは制限速度について要望もあったが、事故などは発生していないか
- (3) 羽村駅舎の改良工事について
 - ① 工事は未完成だと思うが、今後の見通しは
 - ② すでに対処されたが、西口駅舎の屋根の雨水処理に不備があった。この原因は何か

9 月 3 日

16 人目

5 番

山 崎 陽 一
(60 分)

- (4) 施設のバリアフリー化について
- ① 会館の改修などでバリアフリー化が図られているが、出入口のバリアフリー化についてどう考えているか
 - ② ゆとりぎレセプションホールや小ホールについては、介助者がいないと車椅子では出入りが難しいとの指摘があるが、どう考えているか
 - ③ 学校のバリアフリー化について、現状と今後は

2 学校教育の ICT 化について

- (1) 教師用パソコンについて
- ① 校務用とのことだが、どんな校務を対象とするのか
 - ② 導入するソフトにはどんなものを考えているか
 - ③ 外部のネットワークとの接続は考えているか
 - ④ すべての教員が使える状況にあるか
 - ⑤ 事故の無いよう、管理規則を決め、定期的にチェックするなどが必要だと思うが
- (2) デジタルテレビについて
- ① 電子黒板機能も見据えてとのことだが、具体的なスケジュールはどうなっているか
 - ② 教員の訓練も必要になると思うが計画しているか
- (3) パソコン教室の今後
- ① 現在のパソコン教室での教育内容はどうなっているか
 - ② 今後こういった形の教室で進めるのか
- (4) 文部科学省の計画への対応について
- ① 市レベルや学校単位で教育 CIO・学校 CIO を置くことを提案しているが市の対応は
 - ② また ICT 支援員の活用についてはどうか

1 住民無視の区画整理を中止せよ

- (1) 6 月議会で答弁した「個別に回答」について聞く
- ① 7 月末に、何名の権利者に回答したか
 - ② 議会では、167 名と答えたが、同じか。違うならばなぜか
 - ③ 回答が総論的だ。質問者の項目別の質問に対応していない。やり直すべきではないか
 - ④ すでに換地設計(案)見直し方針案が決まったのであれば、換地設計に関する質問にも答えられるのではないか
- (2) 宅盤高調査について聞く
- ① いまなぜ道路の高さの調査なのか

9 月 3 日

- ②換地設計(案)に係わる調査ならなぜ新都市建設公社がしないのか
 - ③高低差が21メートルもある地域だ。前回の換地設計(案)には宅地の段差が示されておらず、不十分だ。改めて意見を聞くべきではないか
 - ④無断で敷地に立ち入り、家屋の寸法を測って抗議を受けているのを見かけた。どういう指導をしているのか
- (3) 区画整理地区内の墓地跡、井戸跡のことについて聞く
- ①墓地跡、井戸跡は権利者にとっての重大関心事だ。それを示さない換地設計(案)では判断できない。意見聴取をやり直すべきではないか
 - ②審議会で墓地跡の聞き取り調査をすると答えている。進んでいるか

2 予算編成について

(1) パブリックコメントについて

- ①予算編成最終過程においてパブリックコメントを求めているかどうか
- ②パブリックコメントを機能させるために、予算編成過程での公開をされているかどうか

(2) 補助金等について

- ①現在、補助金は細々目で何件あり、件数・金額でどの程度見直されたか
- ②助成金は細々目で何件あり、件数・金額でどの程度見直されたか
- ③負担金は細々目で何件あり、件数・金額でどの程度見直されたか

